

2022年2月3日  
西日本旅客鉄道株式会社

## 大糸線沿線の活性化および持続可能な路線としての方策検討の開始について

大糸線の南小谷～糸魚川駅間については、人口減少や少子高齢化に加え、道路整備の進展等により取り巻く環境が大きく変化しており、ご利用が1992年度のピーク時から90%以上減少しております。こうした状況について共有のうえ、沿線の地方公共団体と弊社が一体となり、大糸線活性化協議会等を通じて生活利用・観光利用を軸とした大糸線および大糸線沿線地域の活性化の取り組みを重ねているところでございます。

これら活性化の取り組みに加え、未来に資する持続可能な路線としての方策について大糸線利用促進輸送強化期成同盟会内に振興部会を設置いただき、地域の皆様とともに幅広い議論を行なうこととなりましたのでお知らせします。

- 1 開始時期 2022年3月
- 2 対象区間 大糸線（南小谷～糸魚川駅間）
- 3 検討内容 地域の現状、公共交通の概況、ご利用状況、移動特性、沿線住民ニーズ等を共有し、地域の振興や未来に資する持続可能な路線としての方策について幅広い議論を行い、適宜取りまとめを実施。